

観光危機管理の充実に  
ついて



小池 利雄 議員

一般質問



印南 典子 議員

更なる安心安全性の向上を  
図る為の災害時に備えた  
施策について

**質問**…地域防災計画に観光旅行者に対する避難場所、避難経路等の計画が定められていますか。

**答弁**…避難誘導のうち観光旅行者が使用するホテルやデパート等の集客施設における誘導に関しては、集客施設の管理者があらかじめ定めた施設職員の役割分担、誘導経路、連絡体制に基づき施設利用者の避難誘導を実施すると定めています。また、

今年度予定をしている地域防災計画の見直しの中で、観光客などが帰宅困難者となった場合、交通の麻痺を防止するため発災直後の一斉帰宅を抑制する等の項目を加え、帰宅困難者への支援対策について見直しをしてまいりたいと考えています。

**質問**…災害情報の多言語化の取り組みについて伺います。  
**答弁**…外国人への支援対策とし

て、市は災害の規模、被害に際した災害多言語支援センターを設置する見直しを行い、適切な支援を行いたいと考えています。

**質問**…ホテル協会や旅館組合との協定はできていますか。  
**答弁**…観光旅行者の避難についてはあらかじめ市が指定した一時滞在施設避難所へ集客施設の管理者が誘導するなど定め、対応したいと考えています。

**質問**…バス停に最寄りの避難所を掲示して、なおかつQRコードを使い携帯で読み込むことで多言語対応できるようにし、最寄りの避難所まで誘導できれば、どこで起こるか分からない災害時の避難に有効ではないかと考えます。市民及び市外からの来訪者にも対応した避難情報発信について伺います。  
**答弁**…公共施設や道路を利用し

て避難場所の案内看板の設置や電柱広告による案内表示を行っているところとです。バス停を利用し、最寄りの避難所の位置などを発信してはどうかとのことですが、避難情報の発信手段の一つとして研究をしてみたいと思います。  
**質問**…現在市内何本の電柱に案内が掲示されているか伺います。  
**答弁**…広告数につきましては29

カ所となっています。  
**質問**…市内のバス停は明らかにこの29よりも多いと思います。電柱広告のほうにはQRコードはついておりますか。  
**答弁**…バス停は、800を超えていることです。電柱広告にはQRコードはつけていませんが、確認をしたところ、つけることは可能だという話はいただいています。